

画像と音の実演から学ぶAIの仕組み

生産性向上支援訓練

AI(人工知能)活用

☆こんな方におすすめします！

- ▶ AIの仕組みを、を通して基礎から理解したい方
- ▶ 画像や音を使った判定・異常検知を、業務に活かしたい方
- ▶ 受講後、自社でAI活用の小さな実験を始めたい方

受講料／人

3,300円
(税込)

コース番号	D-13
日程	令和8年10月22日（木）
推奨対象者	中堅層、管理者層 ※事業主からの指示を受けた在職者の方に限ります。
会 場	ポリテクセンター加古川 加古川市東神吉町升田1688-1
時 間 ・ 定 員	時間：9：30～16：30（6時間） 定員：15名（最小遂行人数6名）
申 込 締 切	令和8年10月8日（木）

☆コースのねらい

AI（人工知能）の概要とビジネスの現場におけるAIの具体的な活用場面等について理解し、AI活用に係る知識を習得する。

講 師

城谷 晃一（しろたに こういち）氏

実施機関：株式会社日本能率協会コンサルティング

（講師プロフィール）

（株）ニーズエクスプロード代表。富士通株式会社に38年間在籍し、PCからスーパーコンピュータ、通信、AIの特許創出と知財戦略、経営戦略などに携わる。その間、富士通研究所とAIを共同で研究。

（講師から一言）

AIは、実際に動かしてみることで、仕組みや特徴が分かりやすくなります。

本講習では、**画像や音を使った実演から**AIがうまく判断できる場合、失敗する場合の両方を見ていただきます。

受講後に、AIの基本を理解し、自社でも小さな実験を始められる情報の紹介までご案内します。

主な内容

◆ AI（人工知能）の概要

1. AIとは
 - ・ AIの歴史
 - ・ AIの仕組み
 - ・ AIの学ばせ方
2. 「教師あり学習」の体験
ペットボトル（予定）の画像を素材にAIに判定させる。

◆ AIの活用事例と今後の展望

3. 「教師なし学習」の体験
携帯扇風機（予定）の音を素材にAIに判定させる
4. AIによる異常検知、活用事例と今後の展望
 - ・ 活用事例の紹介
 - ・ 生成AIと組合せ
 - ・ AI活用の今後の方向性
 - ・ AIと人との役割分担について
 - ・ AI/生成AIの利用にあたって守るべき基本的な方針

※状況に合わせて内容を変更する場合がございます。

－申込方法－ 必要事項をご記入の上、メール：hyogo-seisan@jeed.go.jp または FAX：06-6431-7285 までお送りください。

主催：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構兵庫支部
ポリテクセンター兵庫 生産性センター業務課

お問い合わせ／TEL：06-6431-8205 E-Mail：hyogo-seisan@jeed.go.jp

